スペインの女性写真家

小野町デパートで日本初の作品展

展示の仕方にも工夫が凝らされている

スペインバレンシア州出身の写真家、エレナ・ガルシア・ジュアンさんの作品展「十八の視点から～モノクロームから色彩、そして出発～」が5月6日まで、和歌山市小野町の西本ビル（小野町デパート）で開かれている。

エレナさんがヨーロッパの海沿いの国を旅した際に、その国での困難やトラブルを超えたところにあったものを撮ったという作品から、18枚をエレナさん自らが選んだ。彼女にとって日本での写真展はこれが初めて。写真の展示も模造紙に張り付けたり、イスに飾るなど工夫が凝らされている。

同ビルの小野町デパートの展示会部門担当の別所葉子さんは、「見てくれた人の中には、『見た瞬間に感動して動けなかった』という人もいました。何気ない日常を撮った作品ばかりなので、いろんな世代の人に、それぞれの感じ方をしてもらえるのでは」と話している。

特定健康診査受診を

和歌山市が市民に呼びかけ

生活習慣病の前段階であるといわれるメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の該当者と予備軍を早期に発見し、改善のための指導を行うため、和歌山市は市民に特定健康診査の受診を呼びかけている。

受診対象は国民健康保険に加入している40歳から74歳までの人。受診期間は11月30日まで。自己負担金は2000円で、市内の医療機関（和医大附属病院、は内科を除く）で受診できる。

市の試算によると平成20年度の受診対象者は約8万人となる。問い合わせは市国民健康保険課（☎073・435・1215）へ。

さわがに横歩き

紀美野で選手権大会

紀美野町松ケ峯のみさと天文台で5月5日午前10時から、第13回世界さわがに横歩き選手権大会（さわがに健全育成協議会主催）が開かれる。

サワガニを通して自然や命の大切さを学ぶ「子どもの日」恒例のイベントで、横歩きレースのほか自然観察会なども開く。参加費は1人500円から。申し込み・問い合わせは天文台（☎073・498・0305）。

海南の海老谷集落で

27日から米作り体験

海南市にある海老谷集落で27日から米作り体験事業がスタートする。農業について知ってもらおうと、有志農家が平成15年から続け

赤十字ふれあいの広場

5月3日 パームシティで開催

護服の試着・撮影会がある。午前10時から。

また、3日を中心に県内各地で赤十字思想

〈134〉

特許と実用新案（7）

知的財産ってな～に？

弁理士 杉本勝徳

前回は特許出願と実用新案出願では出願および登録の印紙税（費用）はどのようになるかを説明しましたが、併せて現在国会で審議中の減額印紙税案をお示しします。

特許出願が1万6000円を1万5000円に、登録印紙税が特許は第1年目～3年目が毎年2300円に1請求項ごとに200円を加えた額、第4年目～6年目が毎年7100円に1請求項ごとに500円を加えた額、第7年目～9年目が毎年2万1400円に1請求項ごとに1700円を加えた額、第10年目～25年目が毎年6万1600円に1請求項ごとに4800円を加えた額となっており目以降の印紙が相当減っています。

なお、今回の減額案期待された審査請求印

え置かれま

これは値上

まだ4年し

ていないこ

査請求印紙

するとます

査請求が増

というのが

の言い分で

かしこれは

特に後者の

については

請求印紙税

前に2倍に

らも一向に

求が減っていないか

かに言い逃れに過ぎま

（和歌山大学顧問・

事務所所長）

豪華客船内の様子を紹

画家志磨さんが旅の報告会

引退を前に現在ラストクルーズ中の豪華客船クイーンエリザベス2世号に乗り込み、船内で絵画講師を務めた水彩画家、志磨隆さん（65）＝和歌山市＝の乗船報告会が和歌山市西高松のカメラの西本本店で開かれた。

志磨さんは3月19

経由して30日にロサンゼルスで下船、オークランドで米海軍基地を見学するなどして今月3日に帰国した。

アメリカ、イギリス、オース

ど20～30カ

500人が

では10種類

チャー

れており、

歌劇「11ぴき

きみの児童会